

2026年6月30日
商工中金

地域金融機関と協調し、医療連携型サービス付き高齢者向け住宅を新設する 合同会社たすきをソーシャルローンでサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の徳島支店は、合同会社たすき（所在地：徳島県徳島市、代表者：四宮 克眞）に対し、医療連携型サービス付き高齢者向け住宅（※1）新設に必要な資金のうち1億円を、高知銀行と協調して融資しました。なお、本融資については、ソーシャルローン（※2）を適用しています。
※1 医療機関や訪問看護と連携し、医療ニーズの高い高齢者にも対応可能なサービス付き高齢者向け住宅

同社は、24時間365日体制で在宅医療を支援する訪問看護事業を手掛けています。小児から高齢者まで幅広く対応し、地域における在宅療養の継続を支えています。

今回同社は、調達する資金を活用し、医療連携型サービス付き高齢者向け住宅の新設を計画。施設の入居者数等を KPI として設定して本プロジェクトに取り組むことで、経営の持続可能を高め、経済的価値のみならず社会的価値の向上を実現していきます（※3）。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みと課題、目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をソーシャルローンにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【合同会社たすきの概要】

所在地	徳島県徳島市南沖洲1丁目7番47-7号
代表者	四宮 克眞
資本金	101万円
従業員数	26名（2026年6月時点）
設立	2021年3月
業種	訪問看護、サービス付き高齢者向け住宅運営



【同社施設】

(※2) 「ソーシャルローン」について

ソーシャルローンとは、お客さまが行うソーシャルプロジェクト（明確な社会課題解決効果のある事業・設備投資）をサポートするご融資です。社会課題解決効果に関する目標設定、およびモニタリング、および資金供給を通じ、企業の社会的価値の向上・持続可能な社会の実現へ貢献していきます。

ソーシャルローン原則に適合した融資スキームで、その適合性について商工中金または外部評価機関が評価を行い、透明性を確保するスキームです。

商工中金は、ソーシャルファイナンスフレームワークを策定し、本フレームワークに則って実施される融資が各国際原則等に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より評価書を取得しています。

(※3) 今回の同組合の取組み及び本融資は、上記のソーシャルファイナンスフレームワークに準拠しています。その評価結果やKPI 等については、商工中金 HP 掲載の「[ソーシャルローン評価書](#)」をご覧ください。

